

2024 FIM EWC | FIM Endurance World Championship Round.1 24 HEURES MOTOS 2024 Race Report

2024年FIM世界耐久選手権シリーズ初戦、ル・マン24時間耐久レースがフランス、ル・マンにて開幕。昨年、こころ・マンで優勝を果たしたF.C.C TSR Honda Franceは、2連覇を狙いこの初戦に挑み、18日(木)、19日(金)と2日間に渡って行われた予選で3番グリッドを獲得。

Result / Overall Qualifying Classification / 2nd

•Blue Rider / HOOK Joshua / 01:35.087 •Yellow Rider / DI MEGLIO Mickael / 01:35.680
•Red Rider / TECHER Alan / 01:35.359

2024年FIM世界耐久選手権シリーズ初戦となるル・マン24時間レースは、4月18日から21日、ル・マンの象徴的なコースでもあるバガッティサーキット(4,185km)で行われている。昨年のル・マンで優勝しているF.C.C TSR Honda Franceは、ここで少しでも多くのポイントを獲得しシリーズチャンピオンを奪還すべく、レースウィークに臨んだ。ライダーは昨年と同じく、ジョシュ・フック、マイク・ディ・メリオ、アラン・テシェの3名だ。

18日(木)は午前中のフリー走行でマシンセッティングや、チームのプロトコル確認などに専念した。その後、1回目の予選は、午後4時から晴天のもとドライコンディションで行われた。予選最初の走行はジョシュ・フック(Blue rider)、1分35秒485の記録でグループ4位だった。次の走行はマイク・ディ・メリオ(Yellow rider)、1分35秒680でグループ2位を獲得した。最後はアラン・テシェ(Red rider)、セッション後半までグループトップタイム(1分35秒359)だったが、最終的に2位となった。3名の安定したタイムは、決勝への良い弾みとなった。

翌日、2回目の予選は曇り空で気温も低い中、午前10時20分から前日と同じくBlue riderから行われた。路面温度は低かったもののジョシュ・フックはスタート直後からトップを奪い、次の週には1分35秒244と2番手と1秒以上リードを広げた。セッション終盤には差が縮まったものの、前日よりコンマ4秒近く速い1分35秒087までタイムを更新し、トップを守り抜いた。マイク・ディ・メリオは、セッション中に路面コンディションに適応し1分36秒461を記録、グループ5位で予選2回目を終えた。予選最後はアラン・テシェが1分35秒998でRed riderグループ2位を獲得した。

こうして予選セッションのベストタイム2回の平均から、F.C.C TSR Honda Franceは1分35秒223で、決勝グリッド3番手を獲得、またチャンピオンシップ3ポイントを獲得した。今月初めに行われたプレテストに引き続き、CBR1000RR-Rでレースを戦うための様々な努力が実を結び、F.C.C TSR Honda Franceと3名のライダーは勝利への自信をもって、ル・マンでの2連勝を目指すこととなった。

2024 FIM EWC | FIM Endurance World Championship Round.1 24 HEURES MOTOS 2024 Race Report

4月20日(土)現地時間午後3時にスタートする第47回ル・マン24時間レースは、EurosportPlayerによってノンストップでライブ放送される。また、フランスのEurosportとLa Chaîne L'Équipeでも長時間のライブ中継が予定されている。そのほか、世界各地で各メディアがレースを放送する予定である。

■Josh Hook選手コメント

今朝はマシンのフィーリングがとても良かった。コースは速かったし、予選のコンディションも良かった。今日はトラフィックに少し阻まれて、パーフェクトなラップを刻むことができなかった。でも3位スタートはとてもうれしい。レースが始まるのが待ちきれないよ。

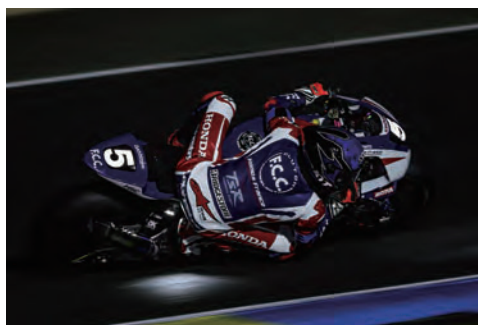
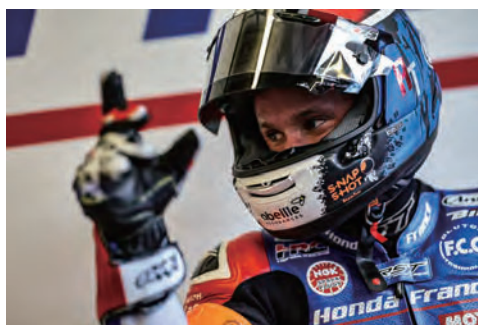
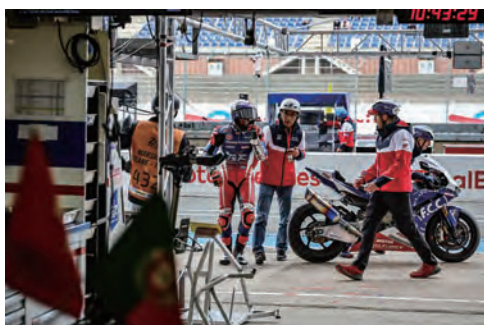
■Mike Di Meglio選手コメント

この結果には満足している。ジョシュがクリアラップを取っていれば2番手スタートも可能だったが、チームはテスト以来、パフォーマンスを最適化するために本当に良い仕事をしてきている。3人ともマシンのフィーリングはいい。これから長いレースが待っているのだから、落ち着いていかなければならない。

■Alan Techer選手コメント

レースに向けて適切なセットアップを見つけることができたし、3人ともいいペースだったので、チーム全体が予選にとっても満足している。非常に難しいレースであることは分かっているので、日曜日のフィニッシュで大きなポイントを獲得するために、ステイメント中は集中力を切らさないようにしたい。

2024 FIM EWC | FIM Endurance World Championship
 Round.1 24 HEURES MOTOS 2024 Race Report



---- 本件に関するお問い合わせ ----
 宣伝・広報 近澤 朗 chikazawa@tsrjp.com
 田村 李香 rika.tamura@tsrjp.com

